

学校だよりBIG TREASURE

大きな宝

児童数 511名

発行責任者

栗東市立大宝小学校

校長 坂東 靖記

発行日

令和7年5月28日

～だれもが楽しい学校を自分たちで創る子～

表題は、本校のめざす子ども像4つのうちの一つ目です。

5月は、このような子どもたちが主体性を発揮する場面がたくさんありました。5つ紹介します。

委員会活動 5/12に第1回がありました。委員長を中心に子どもたちが司会進行や記録係を務め、1年間の活動計画を話し合いました。例年通りという考え方ではなく、自分たちに何ができそうか、どんなことをしたいかアイデアを出し合って活動内容を考えていました。とても頼もしい高学年です。



きらめき集会 5/15の1時間目に、スマイル委員会の企画運営で実施しました。昨年度から始まったオリジナルキャラクターが登場しての進行は、元気と明るさ、そしてユーモアいっぱいでした。「船長さんの命令」をしたみんなで遊ぶコーナーは、昨年度までにはなかった企画でした。安全性等に配慮した楽しい企画でした。また、各委員長から頑張りたいことの発表がありました。堂々とした姿でした。集会後には、すぐにふり返りをして次回に生かそうとするスマイル委員の姿が素晴らしかったです。



ピンクレンジャー 5/19の昼休みに活動計画会議があり、およそ30名のレンジャーが集合しました。事前にアイデアポストに入れられていた意見をもとに、他にできそうなことややってみたいことはないか意見を募ったところ、たくさんのアイデアが出されました。担当教員がそれらの意見を、「パトロール（注意する）」「ポスターをつくる」「放送する」「あいさつ運動をする」の4つに整理しました。担当教員から「みんなが4つ全てしなければならないのではなく、自分ができそうだなと思うことにチャレンジしてくださいね」と説明がありました。レンジャーのやる気いっぱいの表情が印象的でした。



クラブ活動 5/19に第1回の活動がありました。クラブ長をはじめとした役割、活動計画等を話し合いました。クラブは、同じことを好きなメンバーが学年を越えて集まっているので、好きなことを楽しみながら、人間関係を広げることにチャレンジしてほしいと願っています。

花の苗植えボランティア 5/21の昼休みに、環境委員会が企画運営し、全校にボランティアを募って花の苗植えがありました。業務補助員さんが花壇の土を耕したり、地域の方が花の苗を寄付してくださったりするなどの協力を得ました。子どもたちの活動を支えていただき、ありがとうございます。50名を超えるほどのたくさんの子どもがボランティアとして参加しました。人権擁護委員さんとともに、人権の花（サルビア）の種まきもしました。「やりたい」「参加してよかった」という気持ちをいっぱい感じて明るい気持ちになりました。

